



みくにだより

「先生！ぼくと結婚してください！」 園長 細井 典子

ある日の昼食後のことです。A先生は、年少のゆうた君に「先生！けっこんしてー！」と言われました。それまでザワザワしていた教室の雰囲気が変わり、シーンとなりました。急な静寂の後、年長のゆめちゃんが語り始めました。

「あのね、『結婚』っていうけどね。A先生はもう結婚しているんだから、ゆうた君とは出来ないよ！ねえ？」と友達のめぐみちゃんの顔を見ながら言いました。めぐみちゃんも頷きながら「A先生の家には、いっぱい子どもがいるらしいよ。A先生はお母さんなんだよ」「それにさあ。ゆうた君が大きくなったときは、もうA先生なんか死んじゃっているよ！」と年中のたけし君。「えーっ！私、死んじゃうの？イヤだなあ」とA先生。「ああ、そうか。じゃあ、きつとおばあさんになっているよ！」なんだか、年長のお兄さんお姉さんはふざけ始めています。真剣な顔のゆうた君。勇気を出して、生まれて初めて告白したのに、どうしたらいいのでしょうか。そんな姿を見てA先生は、ゆうた君の近くにかかけ寄って言いました。「ゆうた君！ありがとう。先生うれしいよ。いつまでも待っているからね」

縦割りクラスで過ごす仲間ですが、こんなにも成長のスピードが違うのですね。ところで、年長女子のゆめちゃんとめぐちゃんは、実はもう「私たち結婚する人が決まっているんだよねー」と大きな声でナイショの話をしています。「〇〇君ってカッコイイよね！」「やさしいし、何でも出来るし、鬼ごっこ一緒にしてくれるし、かけっこ速いし……」近くにいた年長男子はその言葉を黙って聞いています。年長の2学期は、時々びっくりするような会話を披露してくれるのでワクワク、ドキドキします。年長になると友達や周囲の人をよく観察して、自分なりに良い所と悪い所を判断しようとしています。また好き、きらいも明確に主張するようになり、その理由も説明してくれます。むずかしい言葉は必要ありません。「どうして？」とか「へえ、そうなんだ」「すごいねえ」等の返答をすることで会話が盛りあがります。お子様の成長を感じてみてください。そして大人顔負けの名ゼリフを聞くことが出来たら、ひとりでニヤツとしてみてください。子育てって楽しい！

